いたばし防災＋マップ　常盤台地区【水害編(集中豪雨版)】

板橋区 地域防災支援課　令和8年8月

・このマップは、「令和7年板橋区地区別防災マニュアルワークショップ」において、常盤台地区の皆様と板橋区が共同で作成したものです。
・水害に備えて、災害が起きたときの危険を具体的に考えましょう。そして、防災上の資源を使って、どのように対応するか確認しましょう。

常盤台地区　地域の防災ルール

- 町会内のグループ単位でルールを決め、安否確認をしあおう
- ローリングストック※を各家庭でやってみよう
  ※普段の食材を少し多めに買い、消費した分を定期的に買い足すこと
- 町会の防災訓練、炊き出し訓練などに積極的に参加しよう

避難所 ※土砂災害・中小河川氾濫の恐れがあるときに開設される避難所です。

桜川地区	上板橋小学校
前野地区	前野小学校
清水地区	志村第一中学校
中台地区	若木小学校
	中台中学校

日頃の備え

そなえができたらチェックを入れましょう

- □ 持ち出し袋を準備する
- □ ハザードマップで情報を集める
- □ 河川水位の調べ方を確認する
- □ 災害が起きたときの家族への連絡方法を確認する
- □ 避難経路を確認する
- □ 最寄りの避難所を確認する

雨が降ったら

近くの避難先を記入しましょう

◇自宅が浸水想定区域または土砂災害(特別)警戒区域にある場合
⇒ 安全な場所に避難

避難所　区が開設する小・中学校など
※食料等は必ず持参

親戚・知人宅、ホテルなど

◇自宅が安全な場合 ⇒ 在宅避難
自宅で安全に過ごせるように、日頃から食料や日用品を備蓄しましょう。

基となる浸水想定区域図
①石神井川及び白子川流域浸水予想区域図
②隅田川及び新河岸川流域浸水予想区域図

公表年月日
①令和元年5月23日
②令和3年3月30日

浸水想定作成主体
東京都

想定される降雨量(想定しうる最大規模の降雨)
時間最大雨量153mm、総雨量690mm

※実際の浸水状況(浸水する範囲及び深さ)とは異なる場合があります。

板橋区が所有するデータを用いていますが、データの精度の都合上、実際の位置と地図上の位置にずれがある可能性があります。

本マップに掲載した情報は、作成時点で区が保有するデータを使用しているため、地域の最新の状況と異なる場合があります。

この地図は、国土地理院発行の基盤地図情報(基本項目)を加工して作成しました。

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 947

0　50　100　200　300　m

水害発生時の危険箇所の例


浸水想定箇所


踏切

地域の防災資源の例


防災行政無線


避難所

いたばし防災＋アプリを活用しましょう！

家族の安否情報、避難情報、ライフラインの被害状況がこれひとつで分かります。
※個人情報の登録は不要です。

Android用　アプリのダウンロードはこちら　iOS用

避難の流れ

警戒レベル	気象庁等の情報(河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮)	取るべき行動
5	特別警報	命の危険 直ちに安全確保
	＜警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難！＞	
4	危険警報	危険な場所から全員避難
3	警報	避難に時間を要する人は早めに避難
2	注意報	避難行動を確認
1	早期注意情報	災害への心構えを高める

出典：気象庁「新たな防災気象情報について(令和8年～)」をもとに作成

凡例

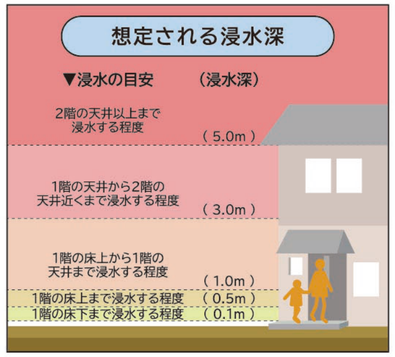
防災上の資源　ほかにも見つけた地域の資源もマップに書き込みましょう。

- 避難所※
- 防災行政無線放送塔
- AED設置場所
- 土のうステーション
- 緊急医療救護所
- 区役所・支所・区民事務所
- 地域センター
- 区民集会所・ホール・ふれあい館

※土砂災害・中小河川氾濫の恐れがあるときに開設される避難所です。

このマップには、2026年(令和8年)3月時点で、区役所などの板橋区の施設にあるAEDが書いてあります。近くのAEDを探したいときは、財団法人日本救急医療財団の「全国AEDマップ」も確認してください。
一般財団法人 日本救急医療財団 財団全国AEDマップ
https://www.qqzaidanmap.jp/

水害発生時の危険



- 土砂災害(特別)警戒区域
  - 土砂災害特別警戒区域
  - 土砂災害警戒区域
- 中小河川の洪水による浸水が想定される範囲
- アンダーパス

■ 地盤(液状化)
石神井川近辺での危険性が高い

■ 道路(閉塞・通行支障)
狭あい道路
レンガ舗装道路
電柱・踏切
古木・高い木(倒木)

町会・自治会エリア　地区